

# 講 義 要 項

授業科目	日常生活援助技術Ⅱ			担当者	大森 溶子 内園 知美
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前／後
	1 単位	30 時間	講義・DVD・演習		1年次・前期
授 業 目 標					
清潔・衣生活の基礎知識を学び、安全・安楽かつ倫理的配慮のもとに援助技術を習得できる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 清潔の援助	1. 皮膚・粘膜の構造と機能を知り、清潔援助の効果と全身への影響について説明することができる。 2. 清潔援助技術を習得できる。	1. 清潔援助の基礎知識 1) 皮膚・粘膜の構造と機能 2) 口腔内の構造と機能 3) 清潔援助の効果 4) 患者の状態に応じた援助の決定と留意点 2. 清潔の援助 1) 入浴・シャワー浴 2) 全身清拭 3) 洗髪 4) 手浴 5) 足浴とフットケア 6) 陰部洗浄 7) 整容 ・洗面 ・眼、耳、鼻の清潔 ・爪切り ・ひげそり 8) 口腔ケア	25		講義 DVD 演習
2. 病床での衣生活の援助	1. 病床での衣生活の援助技術を習得できる。	1. 衣生活の基礎知識 1) 衣服を用いることの意義 2) 熱生産と熱放散 3) 被服気候 4) 衣生活に関するニーズのアセスメント 2. 援助の実際 1) 病衣の選び方 2) 病衣・寝衣の交換	4		講義 DVD 演習
		修得試験	1	1	
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 専門分野Ⅰ基礎看護学(3), 基礎看護技術Ⅱ, 医学書院. 2. 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術, 医学書院. 3. 看護技術プラティクス, 学研メディカル秀潤社				
評 価	1. 単位修得試験 2. 演習・課題レポート 3. 授業・演習態度 4. 出欠状況				
備 考	実務経験：看護師としての豊富な知識・経験のもとに授業を行う。				